

授業科目	社会福祉思想特別演習 Idea of Social Work			担当教員	大島 啓		
展開方法	演習	単位数	2単位	開講年次・時期	1・2年/後期	必修・選択	選択
授業のねらい							
この演習では、社会福祉の政策や制度、実践等の背景にある、社会思想や理論的なグランドデザインについて、重要な文献の解説を通じて総合的に検討する。社会福祉研究を進めるにあたっては、どのような分野・領域においてであれ、哲学的、思想的考察は欠かすことができないものである。また今日の社会福祉のあるべき姿を捉えるためには、その原理や体系をどう理解するかという理論的把握が必要とされる。社会福祉の構想のうちに、政策・計画から実践・援助技術、市民活動まで幅広い領域が含まれる昨今、急激な社会変革とシステム転換に対応する上で、社会福祉が背負っている課題とは何かを明らかにし、またその課題を解決するためにも、思想史的探究と理論の追求は一層重要となっている。							
観点	学生の授業における到達目標			評価手段・方法	評価比率		
関心・意欲 ・態度	現在の社会福祉の制度や実践の変容可能性について、社会思想的、哲学的観点から問い直そうとする態度を有している。			授業への参加度 (質問、意見表明など)	20%		
思考・判断	現在の社会福祉制度を思想的見地から批判的に検討し、課題解決に向けて幅広く考察することができる。			研究報告 レポート	20%		
技能・表現	現在の社会福祉の問題点を探る上で、論点を整理し、それについて考察する論理力、文章表現力を身につける。			研究報告 レポート	30%		
知識・理解	社会福祉にかかわる哲学や思想の流れを、経済や政治の次元と関連づけて踏まえるための知識や視点を習得する。			研究報告 レポート	30%		
出 席							受験要件
合 計							100%
評価基準および評価手段・方法の補足説明							
文章の読解の正確さやその文献に対する考察を中心に、研究報告の内容・質に注目して評価する。							
授業の概要							
演習では以下の内容を課題とする。①M. フーコーの著作『監獄の誕生——監視と処罰』(1977)を輪読することを通じて、福祉・医療・教育等の営みが前提とする近代社会特有の人間理解に焦点を当てること。②川本隆史氏の著作『現代倫理学の冒険—社会理論のネットワークへ』(1995)を輪読することを通じて、自由・平等・福祉をバランスさせる〈まともな社会〉のあり方を構想すること。進め方は受講者と相談の上決める。教科書はこちらで用意するので、購入しなくてもよい。							
教科書・参考書							
教科書：M. フーコー著 田村 俣訳 1977. 『監獄の誕生——監視と処罰』新潮社. 川本隆史著 1995. 『現代倫理学の冒険—社会理論のネットワークへ』創文社. 参考書：土居文博・荻原修子・嵯峨一郎編 2007. 『はじめて学ぶ社会学』ミネルヴァ書房.							
授業外における学修及び学生に期待すること							
社会福祉に対する関心とともに、社会科学・社会思想全般に対しても一定の関心を持つことを前提に進めるので、それを了承の上で履修してもらいたい。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	本講義を始めるにあたって	本講義を始めるにあたって（授業のねらい、進め方、使用テキストの説明など）	予習：履修目的の明確化
2	フーコーの思想 その①	フーコーの認識論、言語論について概説する	予習：「フーコーの認識論、言語論」についてまとめる 復習：授業内容の振り返り
3	フーコーの思想 その②	フーコーの権力論、身体論、規律論について概説する	予習：「フーコーの権力論、身体論、規律論」についてまとめる 復習：授業内容の振り返り
4	『監獄の誕生』 その①	西欧の身体刑の歴史、変遷	予習：教科書第一部 復習：授業内容の振り返り
5	『監獄の誕生』 その②	西欧の「処罰」の歴史—一般化と穏やかさ	予習：教科書第二部 復習：授業内容の振り返り
6	『監獄の誕生』 その③	規律・訓練—従順な身体 良き訓育の手段 一望監視（パノプティコン）システム	予習：教科書第三部 復習：授業内容の振り返り
7	『監獄の誕生』 その④	監 獄—「完全で厳格な制度」 違法行為と非行性 監禁的なるもの	予習：教科書第四部 復習：授業内容の振り返り
8	『現代倫理学の冒険』 その①	現代正義論の構図	予習：教科書序章 復習：授業内容の振り返り
9	『現代倫理学の冒険』 その②	功利主義—最大多数の最大幸福	予習：教科書第一章 復習：授業内容の振り返り
10	『現代倫理学の冒険』 その③	公正と正義—リベラリズム ロールズ、ドゥワオーキンの思想	予習：教科書第二章 復習：授業内容の振り返り
11	『現代倫理学の冒険』 その④	国家と市場—リバタリアニズム ノージックの思想	予習：教科書第三章 復習：授業内容の振り返り
12	『現代倫理学の冒険』 その⑤	伝統と解釈—共同体論 サンデル、マッキンタイア テイラー、ウォルツァーの思想	予習：教科書第四章 復習：授業内容の振り返り
13	『現代倫理学の冒険』 その⑥	ケアと正義—フェミニズム ギリガン、ヌスバウムの 思想	予習：教科書第五章 復習：授業内容の振り返り
14	『現代倫理学の冒険』 その⑦	福祉と自由—センの思想	予習：教科書第六章 復習：授業内容の振り返り
15	まとめ	自由・平等・福祉をバランスさせる〈まともな社会〉 のあり方を構想する	予習・復習：これまでの総復習